

施策名	目標 5-5 自然とのふれあいの推進	担当部局名	自然環境局 国立公園課 国立公園利用推進室 自然環境整備課 総務課国民公園室 野生生物課										
施策の概要	豊かな自然とのふれあいや休養などの国民のニーズに応えるため、持続可能な自然資源の保全を図りつつ、安全で快適な自然とのふれあいの場の提供やふれあい活動をサポートする人材の育成を行う。	政策評価実施予定時期		政策評価実施時期	令和 7年 8月								
達成すべき目標	安全で快適な自然とのふれあいの場を提供しつつ、ふれあい活動をサポートする人材を育成することでエコツーリズムを推進し、自然とのふれあいの質の向上を図る。また、貴重な自然資源である温泉の保護と適正な利用を図る。	政策体系上の位置付け	5. 生物多様性の保全と自然との共生の推進										
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	第六次環境基本計画(令和6年5月21日閣議決定)第3部等 生物多様性国家戦略2023-2030第1部等 新時代のインバウンド拡大アクションプラン 骨太の方針2023第4章 新資本主義戦略フォローアップⅢ等 観光立国推進基本計画第3												
測定指標	基準値	目標値	年度ごとの目標値 年度ごとの実績値									測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠	達成
			基準年度	目標年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度		
1 自然公園の年間利用者数の推移(千人)※暦年	-	-	前年度実績値比1%増	-	559,888	547,888	689,655	797,054	-	-	-	自然とのふれあいの機会を増加させるため、自然公園の年間利用者数を評価する。	○
					542,463	682,827	789,163	集計中	-	-	-		
2 エコツーリズム推進法に基づく全体構想の認定を受けた地域を1以上有する都道府県数	-	H20年度	47	R10年度	-	-	22	27	32	37	42	全体構想の認定数が増加することは、エコツーリズムの推進に直接的に結びつき、自然と人の共生について国民の意識の向上を図ることに繋がる。	×
					15	17	18	19	-	-	-		
3 温泉の自噴湧量(L/分)	651,265	S45年度	前年度の水準を維持	-	680,000	671,354	672,510	667,434	-	-	-	温泉資源が保護され、適正に利用されているかは自然の産物である「温泉の自噴湧量」を把握することで定量的に把握することが可能となるため。	△
					671,354	672,510	667,434	集計中	-	-	-		
4 国民公園等年間利用者数(千人)	-	-	前年度実績値比1%増	-	3,936	4,883	9,520	12,727	-	-	-	旧皇室園地として日本の歴史・伝統に触れつつ、緑や庭園を手軽に楽しめる場を提供するため、国民公園等の年間利用者数を評価する。	○
					4,834	9,426	12,601	13,660	-	-	-		
5 国指定鳥獣保護区における保全事業実施計画数	-	-	12	R6年度	12	12	12	12	12	12	12	自然環境の保全や消失・変容した自然生態系の再生を図るため、国指定鳥獣保護区における保全事業実施計画数を評価する。	○
					12	12	12	12	-	-	-		
6 国立公園訪日外国人利用者数	-	-	667万人	R7年度	-	-	-	-	667万人	-	-	・政府の「明日の日本を支える観光ビジョン」に基づき実施している「国立公園満喫プロジェクト」において、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ国内外利用者をコロナ影響前の水準に回復することを新たな目標として設定しているもの。	○
					-	-	585万人	844万人	-	-	-		

達成手段 (開始年度)	関連する指標	行政事業 レビュー 事業番号	達成手段 (開始年度)	関連する指標	行政事業 レビュー 事業番号	達成手段 (開始年度)	関連する指標	行政事業 レビュー 事業番号	達成手段 (開始年度)	関連する指標	行政事業 レビュー 事業番号	達成手段 (開始年度)	関連する指標	行政事業 レビュー 事業番号
(1) 国立公園等 利用等推進 事業費	1,2,5,6	004894	(5) -	-	-	(9) -	-	-	(13) -	-	-	(17) -	-	-
(2) 自然公園等 事業費等 (平成6年度)	4,5	004921	(6) -	-	-	(10) -	-	-	(14) -	-	-	(18) -	-	-
(3) 温泉の保護 及び安全・適 正利用推進 事業 (平成18年 度)	3	004920	(7) -	-	-	(11) -	-	-	(15) -	-	-	(19) -	-	-
(4) 国民公園等 魅力向上推 進事業 (令和2年度)	4	004924	(8) -	-	-	(12) -	-	-	(16) -	-	-	(20) -	-	-

評価結果	目標達成度 合いの 測定結果	(各行政機関共通区分)	③相当程度進展あり											
	目標達成が 出来なかつ た要因、そ 他施策の 課題等	(判断根拠)	測定指標のうち、自然公園の年間利用者数の推移については、目標を達成した。三陸復興国立公園は、今年度の結果をもって判断する。 測定指標のうち、温泉の自噴湧出量については、令和6年度は集計中だが、令和5年度はおおむね前年度の水準を維持している。 測定指標のうち、国立公園訪日外国人利用者数については、目標年より1年早く、目標を達成した。 エコツーリズム推進法の規定に基づく全体構想の認定数については目標数値を下回っているものの、他の指標においては目標を上回って推移していることから、相当程度進展ありと判断する。											
	次期目標等 への 反映の方向 性	【施策】	<p><安全で快適な自然とのふれあいの場の提供・人材育成> ・ポスト2020国際枠組み等の構築を見据え、生物多様性の主流化に向け、自然とのふれあいが更に重要になると考えられることから、引き続き目標を推進する。</p>											
	【測定指標】	<p><自然公園の年間利用者数の推移> ・自然公園法に基づく自然公園全体で自然ふれあい活動の推進を行っていくために適切な指標であり、次年度も継続して設定する。</p> <p><エコツーリズム推進法の規定に基づく全体構想の認定数> ・エコツーリズム推進全体構想について、令和10年度に全体構想認定数が1以上ある都道府県数が47になることを目標として、毎年4～5件認定することを次年度以降の目標とする。</p> <p><温泉の自噴湧出量> ・温泉の自噴湧出量が前年度水準をおおむね維持していることをもって、温泉法の適正な運用により温泉資源が保護されていることを定量的に確認できることから、引き続き温泉の自噴湧出量の維持を目標とする。</p> <p><国民公園年間利用者数の推移> 利用者数の推移を測定し各施策による利用者数の増加を把握するため、国立公園の利用者数は測定指標1に統合し、次年度以降は国民公園等の利用者数のみを測定指標4として設定する。</p> <p><国立公園における自然再生事業推進のための実施計画数> 自然とのふれあいの推進を直接的に評価する指標ではなく、当該指標の実績向上に直結する事業が存在しないため、施策目標の測定指標としては不適と判断し削除する。</p> <p><国指定鳥獣保護区における保全事業実施計画数> 国指定鳥獣保護区における保全事業実施計画数は、生物多様性国家戦略2023-2030に掲載されていないことから、当該目標を、同戦略中に「行動目標>具体的施策>2-5-12 次世代の鳥獣保護管理の担い手の確保・育成」として掲載されている、<都道府県当たりの専門的知見を有する職員の平均数>に見直す。</p> <p><国立公園訪日外国人利用者数> インバウンドの回復を受けて、新型コロナウイルスによる影響を受ける前の数値を目標として、段階的な回復を目指してきたが、1年前倒しで達成した。政府目標(2030年訪日外国人旅行者数6,000万人)を踏まえた国立公園の2030年目標については、令和7年度中に設定予定。</p>												

<p>学識経験を有する者の知見の活用</p>	<p><参考・施策の実施における活用状況> 国立公園満喫プロジェクト有識者会議において、国立公園の利用者数や取組内容について報告するとともに、出された意見を施策に反映している。</p>	<p>SDGs目標との関係</p>	<p>【主な目標】 ・国民の保健、休養及び教化に資するとともに、生物多様性の確保に寄与するため、自然資源や景観の保全をしつつ、自然公園を自然ふれあいの場所として提供し、ふれあい活動をサポートする人材を育成することでエコツーリズムを推進し、自然とのふれあいの質の向上を図った。これらは、目標3番「すべての人に健康と福祉を」、14番「海の豊かさを守ろう」及び15番「陸の豊かさを守ろう」への達成に貢献できた。</p> <p>【副次的効果が期待される目標】 自然公園では、山や里、川、海などをフィールドとした、自然ふれあいプログラムの実施し、自然環境調査、外来生物駆除など、子どもパークレンジャーとしての仕事体験の機会を提供している。このことは、親も含めた目標4番「質の高い教育をみんなに」の達成に貢献できた。</p>
<p>政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報</p>	<p>自然公園等利用者数調</p>		

